

## 第52回 日本運動障害研究会プログラム

【当番幹事】 自治医科大学附属さいたま医療センター 神経内科

講師 崎山 快夫

日 時 2016年7月16日(土)

時 間 14:00~18:00

会 場 大日本住友製薬(株) 東京本社 10階会議室

東京都中央区京橋1丁目13番1号 TEL 03-5159-2500

参加費 1,000円(当日会場でお支払いください)

年会費 1,000円(未納の方は当日会場でお支払いください)

発表時間 各演題、討論を含めて15分、時間厳守でお願い致します

会 長 希望病院 のぞみ高次脳機能研究所 所長 植木 彰

※当研究会は日本リハビリテーション医学会専門医・認定臨床医生涯教育研修会

5単位に認定されております

研究会ホームページ <http://www.undoshogai.jp/>

共催 日本運動障害研究会  
大日本住友製薬株式会社

## 情報提供【14:00~14:15】

レボドパ賦活型パーキンソン病治療薬 『トレリーフ錠』 最新の話題

## SESSION I 【14:15~15:25】

<座長> 独立行政法人国立病院機構 柳井医療センター

副院長 宮地 隆史 先生

### 1. 脳深部刺激療法（STN-DBS）施行前後に言語訓練を行った パーキンソン病の73歳女性例

○酒井 譲<sup>1)</sup>, 相場 彩子<sup>1,2)</sup>, 志村 秀樹<sup>2)</sup>, 林 明人<sup>1,2)</sup>

1) 順天堂大学医学部附属浦安病院リハビリテーション科

2) 順天堂大学医学部附属浦安病院脳神経内科

### 2. パーキンソン病患者に対するタイ古式マッサージの効果の検討

○宮原由佳 (Yuka Miyahara)<sup>1,4)</sup>, Robert S. Chapman<sup>1)</sup>, Roongroj Bhidayasiri<sup>2,5)</sup>,  
Surasa Khongprasert<sup>3)</sup>, Murallitharan M.<sup>1)</sup>, 林明人<sup>5)</sup>

1) College of Public Health Sciences, Chulalongkorn University, Thailand

2) Chulalongkorn Center of Excellence for Parkinson Disease & Related Disorders, Department of Medicine, Faculty of Medicine, Chulalongkorn University, King Chulalongkorn Memorial Hospital, Thai Red Cross Society, Thailand, Department of Rehabilitation Medicine, Juntendo University, Tokyo, Japan

3) Faculty of Sports Science, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand

4) Wat Pho Thai Traditional Medical School, Thailand

5) 順天堂大学医学部附属浦安病院リハビリテーション科

### 3. ボツリヌス毒素（BTX）治療が奏功した 全般屈曲型局所性ジストニアの75歳男性

○尾上 祐行、原 元彦、吉澤 健太、乗峯 苑子、小川 知宏、赤岩 靖久、宮本 智之  
獨協医科大学越谷病院 神経内科

### 4. 筋強剛が先行し、過剰驚愕症、眼瞼下垂が緩徐に進行した71歳男性例

○山崎 啓史、角谷 真人、中川 慶一、和田 大司、角谷 彰子、高崎 寛、池脇 克則、  
海田 賢一

防衛医科大学校 神経・抗加齢血管内科

## SESSION II 【15:25~16:45】

<座長> 筑波大学医学医療系神経内科学 教授 玉岡 晃 先生

### 5. 30歳で痙性麻痺を発症，38歳で多発性硬化症を疑われ，CYP27A1遺伝子に2つのヘテロ接合性変異を認めた60歳女性

○崎山 快夫<sup>1)</sup>、石浦 浩之<sup>2)</sup>、三井 純<sup>2)</sup>、辻 省次<sup>2)</sup>

1) 自治医科大学附属さいたま医療センター

2) 東京大学 神経内科

### 6. レボドパが著効した開眼失行の69歳女性例

○三宅 善嗣、辻 浩史、藤本 泰毅、玉岡 晃

筑波大学医学医療系神経内科学

### 7. 断薬を機に幻覚・妄想状態に陥ったパーキンソン病患者

○柏原 健一、濱口 敏和、北山 通朗

岡山旭東病院 神経内科

### 8. 発症後1週間で歩行不能となった急速進行性HAMの1例

○立山 佳祐，菊本 舞，土師 正太郎，藤井 裕樹，上利 大，黒川 勝己，山脇 健盛

広島市立広島市民病院

————— *coffee break* —————

## 特別講演 【17:00~18:00】

<座長> 自治医科大学附属さいたま医療センター 神経内科

講師 崎山 快夫 先生

# 「磁気刺激によるパーキンソン病治療」

東京大学医学部附属病院 神経内科 助教 濱田 雅 先生

## [ ご案内図 ]



※会場は東京本社でございます

J R : 「東京駅」 (八重洲口) より 徒歩 約 8 分

地下鉄 : 東京メトロ「京橋駅」、都営地下鉄「宝町駅」より徒歩 約 5 分

なお、駐車場は大日本住友製薬 (株) 東京本社にはございません

東京都駐車場公社八重洲駐車場 (TEL 03-3563-6476) または東京都駐車場公社宝町  
駐車場 (TEL 03-3563-6471) をご利用ください

### 日本運動障害研究会 事務局

順天堂大学医学部附属浦安病院 リハビリテーション科

〒279-0021 千葉県浦安市富岡 2-1-1

TEL 047-353-3111 FAX 047-353-3138